

当たり前の風景を大切に

6月28日月曜日、2週間ぶりに全校生徒が登校する日を迎えました。はにかみながら、登校してくる生徒の皆さんに挨拶をしながら、この当たり前の風景がどれほどありがたく感じられたことが。自転車置き場にも通常の数の自転車が並び、静かだった教室棟にもいつものにぎわいが戻りました。保護者の皆様、いろいろご心配をおかけしました。生徒の皆さん、これから頑張っていこうね！

授業の取り返しについて

今回のクラス毎の臨時休校で遅れた授業については、夏休みを利用して、取り返しをおこないます。ご理解ご協力よろしくお願いします。詳しい日程については、後日お知らせしますが、休校によって不利益を被ることはないようにしますのでご安心下さい。また、全校での休校分についても、中間テストや期末テストの日程をやりくりするなど、授業時数の不足がないように計画していきたいと考えています。

クラスや学校全体での対応以外にも、個々でわからない点や質問がある場合は、いつでも担当の教員までおたずね下さい。

熱中症にご用心

熱中症というと、真夏の炎天下で起こりそうな気がしますが、梅雨の合間や梅雨明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときが特に危険だと言われています。

熱中症を予防するためには、暑さに負けない体作りが基本です。気温が上がり始める初夏から、日常的に適度な運動をおこない適切な食事、十分な睡眠をとるようにしましょう。



こんなにうれしいことはありません

先日、阿南一中校区の先生方が集まる会議がありました。その会議の終了後、以前一緒に勤めていた小学校の先生からこんな話がありました。

「今年初めて一中校区の小学校に赴任したんですが、一中の生徒さんが大きな声で挨拶してくれるのにびっくりしました。」とおっしゃるのです。朝、交通指導をしていたときに自転車で通り過ぎていく一中学生のほとんどがとても元気よく挨拶をしてくれるのに感心されたそうです。そのときは、「そうですね！うちの生徒は素晴らしいんですよ。」とついつい自慢してしまいました。

私は、今年61歳になります。こんな年齢になっても生徒の皆さんや学校の職員がほめられることほどうれしいことはないものです。

